

## 『首都圏大腸内視鏡研究会 役員』

- 《顧問》 佐竹 儀治 (昭和大学客員教授・田坂記念クリニック名誉院長)  
《顧問》 櫻井 幸弘 (元さくらい消化器科内科)  
《代表世話人》 益満 博 (ますみつ消化器科)  
《会計監査役》 松橋 信行 (総合東京病院)  
《事務局》 竹内 義明 (竹内胃腸内科医院)  
《世話人》 荒川 廣志 (東京慈恵会医科大学附属柏病院)  
荒木 昭博 (虎の門病院附属健康管理センター)  
磯野 透 (いそのクリニック)  
井上 雄志 (東京女子医科大学病院 消化器病センター)  
入口 陽介 (東京都立がん検診センター)  
遠藤 豊 (大船中央病院)  
大圃 研 (NTT東日本関東病院)  
加藤 雅士 (田坂記念クリニック)  
五藤 倫敏 (東京臨海病院)  
小西 一男 (こにしクリニック)  
坂本 直人 (さかもと内視鏡クリニック)  
千野 晶子 (がん研有明病院)  
坪水 義夫 (坪水クリニック)  
中村 尚志 (赤坂内視鏡クリニック)  
箱崎 幸也 (medock 総合健診クリニック)  
傳 光義 (菅間記念病院)  
福澤 誠克 (東京医科大学病院)  
村田 聡 (ムラタ胃腸内視鏡クリニック)  
村田 博司 (赤坂胃腸クリニック)  
横山 知子 (富士フィルム西麻布内視鏡クリニック)

(五十音順)

【事務局：竹内胃腸内科医院】

〒141-0022 品川区東五反田 5-27-3 第2野村ビル 3F

【お問い合わせ先（世話係）】

〒540-0038 大阪市中央区内淡路町 1-2-6

堀井薬品工業株式会社 東京中央エリア 小野寺 達也

TEL：080-2432-4803

E-Mail：t.onodera@horii-pharm.co.jp

## 『第40回首都圏大腸内視鏡研究会』のご案内

拝啓 薫風の候、先生におかれましては益々ご清栄のことと心からお慶び申し上げます。

さて、『第40回首都圏大腸内視鏡研究会』を下記の内容で開催させていただきます。

ご多忙とは存じますが、是非ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

2023年5月

首都圏大腸内視鏡研究会  
当番世話人 千野晶子  
(がん研有明病院)

## 記

日 時：2023年6月30日（金）  
19：00～20：30

会 場：Web開催（Zoom ウェビナー配信）

参加費：無料（事前登録制）

申込期間：6月29日（木）まで

申込方法：以下のQRコードまたはURLより参加申込をお願いいたします。

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_fwvnapc0QNaamqXtXajr4A](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_fwvnapc0QNaamqXtXajr4A)



※参加者氏名（名・姓）・メールアドレス・施設名・所属をご記入の上、お申し込みください。

Zoomより参加用のURLが届きます。

## 第40回 首都圏大腸内視鏡研究会

がん研有明病院 下部消化管内科 千野 晶子

リンチ症候群は、がん抑制遺伝子（ミスマッチ修復遺伝子）に異常を起こすことで若くして様々な臓器にがんを発症する可能性のある症候群であり、家族性大腸腺腫症（FAP）とともに大腸がんとの関連が高い遺伝性疾患群として知られています。FAPの頻度が全大腸癌に対して0.24%であるのに対し、リンチ症候群の大腸癌の頻度は2～4%とされ、遺伝性大腸がんのなかで最も多いとされていますが、実際にはもっと多いとも考えられています。以前は、遺伝子異常に関する情報となるとデリケートで嫌厭されがちな印象がありました。2013年に俳優のアンジェリーナ・ジョリーが自身の病気（遺伝性乳がん・卵巣がん）をカミングアウトしたことで、乳がん検診をうける女性が増えたのと同時に、自身の遺伝子異常を把握したいと考える患者も増えていきます。自費診療である遺伝子学的検査を受けるのは敷居が高いような印象がありますが、実際には遺伝カウンセリングを受ける意思を確認することから始まります。もちろん、患者と医師の間での信頼関係や患者さんの性格等も配慮した上での介入が必要となりますが、内視鏡医には患者さんに情報提供ができる機会が多いと思われます。そこで、大腸内視鏡検査に携わる医師が、情報を提供するためのツールがあると役に立つと思い、この企画を考えました。中島先生には、どの様な背景や既往歴にリンチ症候群が多く、どの様に遺伝カウンセリングの情報提供を行うかをご紹介いただき、実際の遺伝子学的診断までの流れとコスト等も含めてご講義をお願いしています。

ミニレクチャーでは、病変の発見に関する人工知能の開発が進む中、一政先生の研究テーマである早期大腸がんの予後に関する内容で、人工知能の活用における今後の展望に一教を投じる興味深い内容のお話をお願いしています。

いずれも、他にあまりない個性的な内容と思われるので、是非この機会にご参加いただきたく存じます。

PM 7:00～7:05

開会の辞

がん研有明病院 千野 晶子 先生

PM 7:05～7:30

ミニレクチャー

司会 がん研有明病院 井出 大資 先生

### 「人工知能による、早期大腸がんの治療戦略」

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター  
講師 一政 克朗 先生

PM 7:30～8:30

特別講演

司会 がん研有明病院 千野 晶子 先生

### 「がんゲノム時代の遺伝性大腸癌診療」

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学専攻  
医療倫理学・遺伝医療学 准教授  
京都大学医学部附属病院 遺伝子診療部兼任  
中島 健 先生

閉会の辞

第40回当番世話人 がん研有明病院

千野 晶子 先生